

一 般 質 問 通 告 表

令和6年第3回始良市議会定例会（9月4日）

3. 宇都陽一郎	1. 稼ぐ力について	岸田首相は「地域経済をけん引する中小企業をしっかりと後押し出来るように、あらゆる手法を総動員して稼ぐ力を強化する」と表明している。その取組として、多くの分野へ過去最大とも言われるほどの投資支援を行ってきた。その成果として、昨年の春闘では、賃金の値上げが行われ、国内総生産（GDP）も名目・実質ともに過去最高となった。そして、賃金が上昇し、次に購買力が上昇し、物価上昇と経済の好循環を目指している。そんな中、農林水産省では、補助金を活用して、「稼ぐ農業」、「稼ぐ漁業」、「稼ぐ食品産業」など多方面で「稼ぐ力」を支援している。 また、塩田知事は、知事就任時に「農林水産業や観光、企業の稼ぐ力を強化し、新事業や新需要を創出することを目指す」と表明している。そして、この7月から2期目を迎え、「農林水産業の振興など稼ぐ力の向上は道半ばであり、2期目では見える形での成果を上げる」と表明している。 始良市においても、国や県の動向に合わせて、「稼ぐ力」に取り組んでいると思う。そこで、以下の点について問う。 （1）始良市の「稼ぐ力」について、見解を問う。 （2）農業においては、生産率を上げる農地の集約・集積や生産から加工、販売までの6次産業化を支援しているが、それ以外に何か「稼ぐ力」の支援を検討しているのか問う。 （3）漁業においては、海に面した市ではあるが、漁獲高が高いわけでもなく、水産加工品の名物があるわけでもない	市 長
----------	------------	--	-----

		のが現状である。これからの始良市の水産業についての展望を問う。 (4) 林業においては、来年4月に「林業大学校」が開校する。始良市にとっても朗報であり、林業企業にとっても将来性がある。これを機に、始良市として、林業大学校を運営する県や入学する学生、卒業後の受け入れ先となる企業へどのような協力や支援を検討しているのか問う。	
	2. 始良市の観光について	コロナが5類へと移行し、訪日旅行者数が増加している。今年6月には313万人の外国人が訪日しており、年間でも2019年に過去最多だった3,188万人を抜き、3,477万人の訪日旅行者数が予想されている。 また、観光消費は国内経済にもたらす影響も大きく、例えば、観光消費額が22兆円あったとき、生産波及効果は46兆円になるというデータもある。このように、観光は国内の交流人口や地域経済にも大きな影響をもたらす分野と思う。 そこで、以下の点について問う。 (1) 現状の始良市の「観光」について、どのように分析しているか問う。 (2) 観光協会や特産品協会、商工会とは、どのような連携を行っているのか問う。 (3) 「第3次始良市観光おもてなし計画」について、これまでの第1次、第2次とどのように変革してきているのか問う。 (4) 始良市の「観光」を今後どのように展開したいと考えているのか問う。	市長 教育長
4. 萩原 哲郎	1. サボーランドパ	サボーランドパーク始良のリニューアル	市長

	ーク始良の草刈り・整備等について	ル工事もほとんどが終了し、安全性も保たれ、綺麗になり、利用者にとって喜ばしいことである。 ４・５月の豪雨での崩落と草刈り・整備等以下について問う。 (１) サボーランドパーク始良入り口の玄関に当たる場所は、１年以上草刈りがなされず、繁茂して見苦しい。住民から草刈りの要望がある。考えを問う。 (２) リニューアル工事でほとんどの階段に手すり等が設置され、安全が保たれている。西側の展望台へ上がる階段を造り直してから２年が経過している。以前から、階段上段に手すり設置の要望をしていたが未だに設置されていない。設置の考えを問う。 また、階段を登り切った上段に、フェンスなどの転落防止対策や、傾斜地の整地が必要と思うが考えを問う。 (３) 草スキー止めマットは、造成後２７年が経過し、傷みが酷い。今まで何回となく要望してきたが、なぜ改修できないか、改修計画を問う。 (４) サボーランドパーク始良西側のトイレから上に２００メートル位上昇した左右上下２カ所が、４・５月の豪雨で崩落し、豪雨の収束をみてから対処するとのことであった。豪雨の峠は収束に至ったと思うが、今後の対策を問う。 (５) 照陽台３４班から西公園に上がる階段の中腹で、昨年２月末に事故が起きた。再発防止の為、手すり設置の要望をしていたが、未だに手付かずの状態である。手すり設置の要望と事故の重大さをどのように認識しているか、考えを問う。	
--	-------------------------	---	--

	2. 始良ニュータウン内の草刈り・整備について	(1) 照陽台34班上の市有地は、以前崩壊した場所でもある。草刈り・側溝整備を要望していたが、左階段横、草刈り・側溝未整備の状態である。今後の全体草刈りと整備状況を示せ。 (2) 始良ニュータウン中央公園バックネット裏のフェンスを乗り越えて、今年、2件の転落事故が起きた。 再発防止の為、フェンスを乗り越えない対策は取れないか。 また、フェンス設置から47年が経過し、中央公園全体のフェンスの傷みが酷い。取り換えの時期が来ていると思うが考えを示せ。 西始良1丁目の境界線フェンスのすぐ下は、谷になっており危険である。補修はどうなっているのか問う。 (3) 西始良3丁目の市道と境界線の法面に大木があり、毎年、毛虫が発生し住民に嫌がられている。以前から大木撤去の要望があったと思うが、考えを問う。 (4) 始良ニュータウン内の沈砂池、危険個所の草刈りの対策はどうなっているのか問う。 梅雨時になると草を刈っても直ぐ生えてくる。シートを張るなどの対策の考えを問う。	市 長
	3. 建昌城跡地の今後の使途・整備について	建昌城跡地は、9万7,697平方メートルと、とても広い敷地であり、目の前には九州縦貫道、その先には、鹿児島シンボルでもある雄大な桜島が錦江湾に浮かぶ、素晴らしい景観を持つ場所でもある。 E T C専用の桜島スマートインターチェンジも完成し、文化財・公園・観光名所としても、県外から今後多くの観光客の来訪を期待できる場所でもある。	市 長 教育長

		発掘調査を昭和63年度から平成2年にかけて実施し、歴史と憩いの森公園整備計画、遺跡の有無や深さを調べる確認調査を平成11年度から13年度にかけて行っている。 その結果、縄文時代草創期・早期の遺跡が発見され、進入路造成のため発掘調査を平成14年度から15年度に行っている。 平成23年度に東側6万8,528平方メートルは発掘調査の成果が認められ、県の文化財指定を受けている。 教育委員会は、将来、国指定史跡化を目指すとともに、歴史や文化財を生かした史跡整備を関係部局と検討していく、国指定施設化を目指し、平成23年度以降、3回にわたって文化庁調査官の視察を受け入れ、平成29年7月と11月に文化庁調査官の現地指導があり、早期の国指定史跡化の実現に向けて、史跡文化財を生かした整備活用の在り方について、関係部局と検討していくとある。 発掘調査を昭和63年度から行い、36年が経過しているが進歩が伺えない。以下について問う。 (1) 令和元年に一般質問をしてから5年が経過したが、国指定史跡として認定されたのか問う。 (2) 登山道設置と公園外周に遊歩道設置の考えを問う。 (3) 近隣には、アスレチック等子どもたちの遊技場設置が無いが、森林場所に設置する考えはないか問う。	
5. 塩入 英明	1. 文化財保護法の改正について	文化財保護法の改正により、保存だけでなく活用も重視されており、地域の魅力を引き出すための新たな視点が盛り込まれている。	市長 教育長

		(1) 文化財を地域の魅力として活用するための計画が重要と考える。文化財保存活用計画について本市の考え方を問う。 (2) 法改正により、文化財の活用による収益を維持・管理に回すことができるようになり、特に建造物のような文化財にはありがたい制度改正と言える。文化財所有者の負担軽減につながるのか問う。 (3) 文化財の保存と活用の両面を考慮すると例えば、古民家を再生してセカンドハウス、シェアオフィスにするなど、文化財の活用が考えられる。実生活に供する文化財の活用について本市の考え方を問う。	
	2. 文化財の保護と活用について	(1) 文化保護管理事業、埋蔵文化財発掘調査事業、遺跡詳細分布調査事業には、専門家・有識者が同行して保護管理、調査を行っているのか問う。 (2) 市指定史跡の清掃及び観光地清掃・観光地のトイレ清掃は委託されている。市指定史跡、観光地近隣の自治会、ボランティア団体等が、市指定史跡等の清掃作業を行う際には、本市への届け出が必要か。また始良市市民活動総合補償制度の対象となるのか問う。 (3) 竜ヶ城磨崖一千梵字仏蹟は、溶結凝灰岩にきざまれている。天福寺磨崖仏は、弱溶結部に彫り込まれている。この市指定文化財2点の環境保護について、適切な管理と保護を行う必要があると考えるが本市の考え方を問う。 (4) 建昌城跡は、市民農園として活用されている。遊歩道、桜などの植栽、市民オープンガーデンなどを整備し、関係人口を増やす取組ができないか問う。	市長 教育長

	3. 歩こう会について 4. 桜島・錦江湾ジオパーク推進協議会について	歩こうよ！あいら(始良市観光協会)の公募ウォーキングイベントは、自然を感じることや指定文化財など魅力あふれる場所を楽しむことができ、併せて、交流人口拡大や健康まちづくりに寄与していると思われる。 歩こう会主催団体の活動継続や人材育成の取組に関して、本市は支援を行っているのか問う。 自然科学への認識の向上及び郷土への愛着や誇りの醸成などを図ることを目的として、平成25年（2013年）に設立された。10年間の成果と今後の課題について問う。	市長 教育長 市長 教育長
6. 上村 親	1. 都市計画道路の整備について	都市計画道路は、都市の骨格を形成し、市街地における交通、産業経済、市民生活など、安全で安心な「住みよいまち」にするため、都市計画法に基づいて計画され、市街地の発展や都市活動を支えている等、様々な役割をもっている。 始良市の都市計画道路は、平成28年11月に朝日町通線を追加し、現在39路線、延長55.32km 令和5年3月で改良率81.1%となっている。幹線街路については、53.43kmの計画に改良済が42.97km80.4%である。 旧始良町の計画道路は、昭和33年9月の6路線から43年の8路線、平成2年3月城瀬・東線を追加決定し10路線、延長22.43km 実施済は、31.9%で7.152km（平成7年）となっている。 この計画道路は、人口の増加や市街地の拡大に対応するために高度経済成長期の昭和30年代に計画されている。計画	市長

		から60年以上の長期間に渡り、建築行為の制限がかかっている土地も存在していることを考慮し、見直し等を含め以下を問う。 (1) 幹線街路37路線のうち、改良済の路線名と未改良の路線名を示せ。 (2) 旧始良町が計画予定していた錦江湾線、延長3.24kmは、市の計画に入っていないが見直しをしたのか問う。 (3) 鹿児島県が示している、始良都市計画区域の整備開発及び保全の方針の中で、主要な施設の整備目標、おおむね10年以内に整備予定の事業が、都市幹線道路で、次のとおり11路線あるが、その計画の進捗状況を示せ。 (仮称) 中部地域横断道路 都市計画道路 3・4・5 号重富停車場線 (重富駅～国道10号) 都市計画道路 3・4・6 号 森山線 1,420m 都市計画道路 3・4・9 号 城瀬東線 1,820m 都市計画道路 3・4・10 号上山線 330m 都市計画道路 3・4・11 号松原線 1,450m 都市計画道路 3・5・16 号錦江通線 330m 都市計画道路 3・5・18 号宮島線 高速BOX 部分 都市計画道路 3・5・20 号錦原線 1,900m 都市計画道路 3・5・25 号上ノ原線 1,160m 都市計画道路 3・5・26 号朝日町通線	
--	--	--	--

		290m 都市計画道路 3・6・33 号加工通線 640m (4) 主要地方道川内加治木線の山田口から米山交差点は、交通渋滞の発生や歩道の狭小など安全対策が講じられず、危険な状況である。都市計画道路帖佐駅三拾町線の決定延長3,170mに含まれているのか問う。 この路線は、整備の必要性や優先度が高いと思われるが、調査費用等を予算計上する考えはないか問う。 (5) 昭和30年代に計画された都市計画道路で、長期間の事業の停滞は、家屋などの建築制限もあり関係者の生活にも大きな不安を与えるものと思われるが、このまま、未整備の状況が続くのであれば、都市計画道路としての必要性を改めて検証し、事業の見直しを図るのも一つの考えと思うが、見解を問う。 併せて、計画沿線の地権者等に説明すべきではないか。	
7. 岩下陽太郎	1. ビーラインスポーツパーク始良の整備及び利活用について	ビーラインスポーツパーク始良は、始良総合運動公園として1998年に運用を開始し、約25年間で様々な種別の大会をはじめ、キャンプや合宿、市民の健康増進や憩いの場としても活用されている。 様々な施設もリニューアルなどを行い、始良市民はもちろんのこと、県内外の方々にもなくてはならない施設になっているとの声も多く聞く。 その中で、野球場及びテニスコートは運用開始から大きな改修がない状態となっている。	市長 教育長

		特に野球場は、近年、レベルの高いチームによるキャンプや試合が行われることも多く、中高生を中心に学生野球などでも利用希望も多く、利用頻度があがっているにもかかわらず、施設の老朽化や設備機材不足等に伴い、他市町村の球場に比べても大会開催やキャンプに適さない球場になりつつあると考える。 そこで、以下の内容を問う。 (1) 野球場の過去10年間の利用団体及び利用者数並びに観戦者数を示せ。 (2) 現在、スコアボード等への修繕工事等を行っているが、今後の改修・修繕等の計画があれば示せ。 (3) 選手や監督などのプレーヤー又は運営者などのスタッフから、野球場に関して要望等を受けているか。ハード面・ソフト面に分けて説明せよ。 (4) おいどんカップ等で社会人や大学生の硬式球による試合が開催されるが、内野スタンドはフェンスが低いため、ライナー性の打球が直接観客に当たることもあった。また、ファールボールが球場を囲っているフェンスを越えている状況もある。安全対策について、どのように考えていくのか。短期的な対策と長期的な対策を述べよ。 (5) 県内ではスポーツ合宿等誘致促進補助金などを行っている自治体が多数あるが、本市で実施する考えはないか。 (6) 第2期始良市スポーツ推進計画において、基本目標4として「スポーツによる地域の活性化」が掲げられている。野球を例にして、どのような形で推進していくのか、具体的な案を示せ。	
--	--	---	--